

令和●年度郡山市文化財保存・伝承活動等現況報告書



令和×年××月××日

郡山市教育委員会教育長

訂正に
修正液・修正テープは
絶対使用しないでください

自署又は押印
* 代表者が自ら
署名する場合は、
押印不要です。



団体名	〇〇保存会
代表者氏名	(職名) 会長
	(氏名) 安積 太郎
代表者住所	〒963-〇〇〇〇 郡山市〇〇町〇〇1-2-3
電話番号	024-〇〇〇-●●●●
E-mail	xxxx@koriyama.com

下記の文化財について保護・保存・伝承活動等を実施したので報告いたします。
なお、奨励金は下記の口座に振り込み願います。

記

1 文化財名 ○○○○○○○○

2 振込口座

金融機関名	がくと	銀行 農協 信用金庫 労働金庫	市役所	本店 支店 出張所					
口座種別	普通 当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
口座名義	(フリガナ) 〇〇デンシヨウカイ カイチヨウ アサカ タロウ 〇〇伝承会 会長 安積 太郎								

令和●年度 事業活動調書

〇〇伝承会では、〇〇を伝承するため、□□練習を月2回実施しております。

〇月〇日の△△神社例大祭において、〇〇を披露しました。

※様式5に活動内容がわかる写真を添付してください(日付、内容を記入)

訂正に
修正液・修正テープは
使用しないでください

申請年度と前年度の
2年度分を
記載してください

みほん

令和▲年度 事業活動調書

〇〇伝承会では、〇〇を伝承するため、□□練習を月2回実施しております。

〇月〇日の△△神社例大祭において、〇〇を披露しました。

訂正に
修正液・修正テープは
使用しないでください

みほん

令和●年度収支予算書

1 収入 (単位：円)

項目	予算額	摘要
前年度繰越金	3,000	←様式4の残金と同額になります。
奨励金(郡山市)	50,000	
寄付金	11,000	□□□から寄付
		↑ 詳しく記入してください
合計	64,000	

2 支出 (単位：円)

項目	予算額	摘要
報償費	10,000	講師謝礼
事業費	30,000	民俗芸能披露に係る経費
修理費	8,000	道具修繕代
消耗品代	10,000 12,000	事務用品購入代
令和×年×月××日 会長 安積 太郎		
<p>訂正の際は、修正液・修正テープは使用しないで、 二重取り消し線で訂正し、 日付・署名もしくは押印してください。</p>		
合計	58,000	

残金 6,000円は、次年度に繰り越す。

上記に相違ないことを証明する。

令和×年××月××日

団体名

〇〇伝承会

職・代表者名

会長 安積 太郎

自署又は押印

*代表者が自ら署名する場合は、押印不要です。

長承〇
之会〇
印会伝

令和▲年度収支決算書

1 収入 (単位：円)

項目	決算額	摘要
前年度繰越金	3,000	
奨励金(郡山市)	50,000	
寄付金	10,000	□□□から寄付
郡山市からの奨励金以外にも収入があった時には、漏れなく記入して下さい。 例：〇〇町内会からの繰入金、協賛金、〇〇会会費など		
合計	63,000	

2 支出 (単位：円)

項目	決算額	摘要
事業費	44,000	〇〇管理代(□□費用)
会議費	8,000	会場費
事務費	8,000	資料代、通信代
既に作成済みの前年度決算書類がある場合には、その写しの提出をもって代えることができます。 原本に報告者の署名(記名押印)がない場合は、提出する写しの余白に代表者の自署又は記名押印願います。		
残金(次年度への繰越金)が奨励金の額を超える場合は理由を記載してください。(今年度決算見込みも同様です) 例：繰越金の一部は今後の修繕に備え、修繕積立金として留保しているため		
合計	60,000	←様式3の繰越金と同額になります。

残金 3,000円は、次年度に繰り越す。
 ※残金が奨励金の額を超える理由

上記に相違ないことを証明する。
 令和×年××月××日

団体名 〇〇伝承会
 職・代表者名 会長 安積 太郎

自署又は押印
 *代表者が自ら署名する場合は、押印不要です。

長承〇
 之会〇
 印会〇
 伝

<h1>みほん</h1> <p>活動内容がわかる 写真を貼ってください (申請年度活動分のみ)</p>	【状 況】
	〇月〇日
	□□実施
	(参加 〇名)
<p>写真</p>	【状 況】
	月 日
<p>写真</p>	【状 況】
	月 日